



2019年10月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年6月14日

上場会社名 株式会社マネジメントソリューションズ 上場取引所 東
 コード番号 7033 URL http://www.msols.com
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)高橋 信也
 問合せ先責任者 (役職名)専務取締役 (氏名)福島 潤一 (TEL)03(5413)8808
 四半期報告書提出予定日 2019年6月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有(機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2019年10月期第2四半期の連結業績(2018年11月1日~2019年4月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年10月期第2四半期	1,785	30.0	163	67.1	161	65.9	106	78.6
2018年10月期第2四半期	1,373	—	97	—	97	—	59	—

(注) 包括利益 2019年10月期第2四半期 106百万円(80.6%) 2018年10月期第2四半期 59百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年10月期第2四半期	19.51	19.16
2018年10月期第2四半期	15.14	—

- (注) 1. 当社は、2018年3月27日付で普通株式1株につき200株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。
2. 当社は、2019年4月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。
3. 2018年10月期第2四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、当社株式は非上場であり、期中平均株価が把握できないため、記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年10月期第2四半期	2,150	1,496	69.1
2018年10月期	2,037	1,374	67.5

(参考) 自己資本 2019年10月期第2四半期 1,486百万円 2018年10月期 1,374百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年10月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2019年10月期	—	0.00	—	—	—
2019年10月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年10月期の連結業績予想(2018年11月1日~2019年10月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,792	30.0	423	30.4	420	34.2	291	33.4	160.50

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(注) 特定子会社の異動についての該当事項はありません。なお、第1四半期連結会計期間において、麦嵩隆管理
諮詢(上海)有限公司を新たに設立したため、連結の範囲に含めております。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年10月期2Q	5,527,500株	2018年10月期	5,446,500株
② 期末自己株式数	2019年10月期2Q	129株	2018年10月期	—株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2019年10月期2Q	5,481,093株	2018年10月期2Q	3,954,000株

- (注) 1. 当社は、2018年3月27日付で普通株式1株につき200株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の
期首に当該株式分割が行われたと仮定して発行済株式数(普通株式)を算定しております。
2. 当社は、2019年4月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度
の期首に当該株式分割が行われたと仮定して発行済株式数(普通株式)を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

なお、当社の業績は、期中で新たに採用したコンサルタントの売上高が在籍期間とともに積み上がるため、売上高、利益は下期に偏る傾向にあります。

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法について)

当社は、2019年6月17日(月)に機関投資家及びアナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。その模様及び説明内容(音声)については、当日使用する決算説明資料とともに、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(追加情報)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2018年11月1日から2019年4月30日まで)におけるわが国経済は、堅調な企業業績を背景に、緩やかな回復基調で推移しましたが、米中貿易摩擦の拡大等による世界経済下振れリスク、消費税率の引上げの影響等、景気の先行きは依然不透明な状況が続いております。

当社グループの事業領域である、プロジェクトマネジメントの分野におきましては、引き続きプロジェクトマネジメントの導入、及び全社的なプロジェクトマネジメントの導入の検討が堅調に推移してきました。このことから市場全体としては、今後も成長していくと予想しております。

当第2四半期連結累計期間においては、プロジェクトマネジメント支援に対する需要の引き続きの増加を背景に、顧客からの引き合いが前年を上回り、それに対応するために、積極的に採用活動を進めた結果、当第2四半期連結累計期間においてプロジェクトマネジメント実行支援の経験者59名を採用したことで、稼働工数が増加しております。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高は1,785,028千円(前年同期比30.0%増)、営業利益は163,254千円(同67.1%増)、経常利益は161,207千円(同65.9%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は106,951千円(同78.6%増)となりました。

当社グループはコンサルティング事業の単一セグメントであるため、セグメント別の業績の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

① 流動資産

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は、1,624,667千円となり、前連結会計年度末と比較して161,066千円減少しております。主な要因は、売掛金が52,713千円増加したものの、現金及び預金が215,030千円減少したことによるものであります。

② 固定資産

当第2四半期連結会計期間末における固定資産は、525,955千円となり、前連結会計年度末と比較して274,377千円増加しております。主な要因は、無形固定資産が82,817千円、投資その他の資産が185,026千円増加したことによるものであります。

③ 流動負債

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は、408,037千円となり、前連結会計年度末と比較して32,102千円増加しております。主な要因は、未払法人税等が40,648千円減少したものの、その他が62,771千円増加したことによるものであります。

④ 固定負債

当第2四半期連結会計期間末における固定負債は、245,970千円となり、前連結会計年度末と比較して40,989千円減少しております。主な要因は、長期借入金が16,669千円、社債が24,000千円減少したことによるものであります。

⑤ 純資産

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、1,496,614千円となり、前連結会計年度末と比較して122,198千円増加しております。主な要因は、非支配株主持分が9,841千円増加、当第2四半期連結累計期間における親会社株主に帰属する四半期純利益106,951千円の計上によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2018年12月14日付の「平成30年10月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」にて発表いたしました通期の連結業績予想から変更はありません。なお、連結業績予想などの将来予測情報につきましては、現在入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものであり、実際の実績等は今後様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、当社の業績は、期中で新たに採用したコンサルタントの売上高が在籍期間とともに積み上がるため、売上高、利益は下期に偏る傾向にあります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年10月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,466,816	1,251,786
売掛金	305,841	358,555
その他	13,075	14,325
流動資産合計	1,785,733	1,624,667
固定資産		
有形固定資産	57,678	64,211
無形固定資産	42,706	125,523
投資その他の資産	151,193	336,220
固定資産合計	251,578	525,955
資産合計	2,037,312	2,150,622
負債の部		
流動負債		
買掛金	51,631	61,609
1年内償還予定の社債	48,000	48,000
1年内返済予定の長期借入金	36,672	36,672
未払法人税等	103,428	62,780
その他	136,203	198,975
流動負債合計	375,935	408,037
固定負債		
社債	204,000	180,000
長期借入金	80,824	64,155
その他	2,135	1,815
固定負債合計	286,959	245,970
負債合計	662,895	654,008
純資産の部		
株主資本		
資本金	609,105	611,855
資本剰余金	478,105	480,855
利益剰余金	287,782	394,733
自己株式	—	△161
株主資本合計	1,374,992	1,487,281
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△575	△508
その他の包括利益累計額合計	△575	△508
非支配株主持分	—	9,841
純資産合計	1,374,416	1,496,614
負債純資産合計	2,037,312	2,150,622

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2017年11月1日 至2018年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2018年11月1日 至2019年4月30日)
売上高	1,373,072	1,785,028
売上原価	891,735	1,098,276
売上総利益	481,336	686,751
販売費及び一般管理費	383,655	523,496
営業利益	97,681	163,254
営業外収益		
受取利息	9	27
助成金収入	1,344	281
その他	290	43
営業外収益合計	1,644	351
営業外費用		
支払利息	1,619	1,023
為替差損	—	338
和解金	—	1,036
その他	520	0
営業外費用合計	2,139	2,398
経常利益	97,186	161,207
税金等調整前四半期純利益	97,186	161,207
法人税、住民税及び事業税	35,290	51,095
法人税等調整額	2,018	3,449
法人税等合計	37,308	54,544
四半期純利益	59,878	106,662
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	—	△288
親会社株主に帰属する四半期純利益	59,878	106,951

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年11月1日 至 2018年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年11月1日 至 2019年4月30日)
四半期純利益	59,878	106,662
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△694	197
その他の包括利益合計	△694	197
四半期包括利益	59,183	106,859
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	59,183	107,018
非支配株主に係る四半期包括利益	—	△158

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

当第2四半期連結累計期間
(自 2018年11月1日 至 2019年4月30日)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。